

## 政府の緊急事態宣言を受けての市長メッセージ

- 本日、安倍首相が新型インフルエンザ等緊急事態宣言をしたことは、早期の事態終息に向けた政府の強い意志の表れであり、歓迎いたします。
- 本年1月31日に設置した市新型コロナウイルス感染症対策本部は、法律上これまで任意の位置づけでありましたが、政府の宣言を受け、新型インフルエンザ等特別措置法に基づいた対策本部となります。
- 宮城県は、緊急事態宣言の対象地域にはなりませんでしたが、県内で感染症患者が増加しており、市内でも発生している状況に鑑み、今回の宣言を緊張感を持って受け止めています。
- 市民の皆様には、現在も市内外への不要不急の外出自粛をお願いしておりますが、今回の宣言を受け、特に、対象になった地域へは出かけないようにお願いします。
- また、当該地域からの来市についても、可能な限り延期要請するようお願いします。
- 今回の宣言は生産や消費を制限するものではなく、食料、日用品などの不足は起こりませんので、急な買い溜めなどの必要はなく、冷静な行動をお願いします。
- 国による超大型の経済対策が打ち出されたことに大いに期待いたします。業種や地域、個人によっては東日本大震災級のダメージが予想されます。そのことに大胆かつきめ細やかにスピード感を持った対応ができるよう、実施要綱における配慮をお願いしたいと存じます。
- 市といたしましても、県や経済団体とも協議しながら追加や隙間の対策を打ち出してまいります。